

第5期

令和2年度 事業報告書

自 令和2年 4月 1日

至 令和3年 3月 31日

社会福祉法人 なずな

理事長 徳 竹 順 一

1 法人の実施する事業概要

○ 地域密着型特別養護老人ホーム そのさと 設立経過他

当地域の高齢化率は2015年に30%を超え、(2021.4月31.7%)全国平均を常に4%程度上回り推移しています。今後も、高齢者人口の増加が見込まれる中、IT社会による雇用人材の減少等で社会経済の激変が予想され、高齢者福祉を取り巻く環境は大きな変革期を迎えています。今後益々支援が必要な要介護高齢者が増加する中で、住み慣れた環境で、自宅と変わらない状況で暮らせる仕組みづくりが求められています。そこで、こうした時代の要請に応え、地域の高齢者が安心して暮らし続けられる社会の実現に寄与すべく、関係各位のご支援の下、2016年(平成28年)に社会福祉法人の設立に至りました。

当法人は、隣接法人の宅幼老所「なずな豊丘」の家屋所有者である駒澤貞弘氏(業務執行理事)のご厚志により畑だった現在の土地の寄付の意向を受けたご縁が始まりです。

駒澤氏は多年にわたり会社勤務の傍ら本地で農業を行い、定年後は須坂市社会福祉協議会や地元(南小河原町)でボランティア活動を積極的に行い、隣接の宅幼老所(駒澤様より借り受け)への支援を通じ、福祉全般に対する強く熱い思いが今回の法人設立の基盤になっています。また、理事長の徳竹順一氏は、平成22年より駒澤様より宅幼老所を借り受けデイサービス事業を経営していましたが、駒澤様の強い意志とご支援(土地の寄付)を受けたことを機に、徳竹氏も法人設立のために1千万円の寄付金を供出し、駒澤氏とともに法人設立に関与し、多くの支援者の協力のもと、今日に至りました。

須坂市が平成24年度に公募した地域密着型老人福祉施設(小規模特別養護老人ホーム)整備予定事業者に応募しましたが認められず、3年後の平成27年度に再び公募があった時に再応募し、平成28年2月に事業者決定を受け、平成28年7月に法人を設立しました。

「大切な人を心から想い、感謝の気持ちで接します」という法人理念を元に、自分の家として考え、全体方針「私達は、常に学習し、高い倫理観を持ち、日々生活する皆様に対し、家庭的な共同生活のもと、一人一人を主役とし、自宅で暮らしていた時と大きく変わることはないような生活スタイルを守り、尊厳をもって役割を担い暮らし続けることができるよう、日頃の生活を見守りながら、いつもそっと寄り添いながら支援を行います。」を実践し、地域の皆様が安心して暮らせる介護施設を開設するため、何度も設計を見直し、関係機関とも議論を重ねながら、市や県の担当部署と確認をとりながら建設準備を進めてまいりました。

当初の予定では、平成28年度中に完成、平成29年度4月開設を目指しておりましたが、農振除外に6カ月の予定が8ヶ月(H28年2月に申請、10月の許認可)を要し、その後農地転用に1ヶ月(H28年10月申請、11月許認可)かかり、すぐに入札を行い、工事開始の予定が、教育委員会より該当地区が埋蔵文化財包蔵地(内山遺跡)に相当するので、試掘調査が必要との事で、更に1ヶ月を要しました。ようやく12月23日に地鎮祭を行い、工事着工を始めた矢先の1月15日からの記録的な大雪(累積で60センチ以上)により、更に3ヶ月程度工事スケジュールが伸びてしまい、当初12月開所予定(8ヶ月遅れ)で準備を進めておりましたが、平成29年4月に補助金の関係で問題が発生し、急遽11月20日完成予定の工事を、工事業者(中野土建様)にお願いし、何とか工期を2ヶ月早め、9月20日完成予定で工事を進め完成に至りました。また、工期短縮の影響で、人材確保にも一定の期間をもてずに短期間での職員募集となり、不安もありましたが、法人理念に共感する人材が多く集まり、約1ヶ月の教育研修を経て平成29年10月20日の開所に至りました。

その後、少しずつ入居者が増え、平成30年5月に満床（29床）となり、職員も入居者家族も当所での暮らしに徐々に慣れ、平成31年5月に年号が令和に変わり、満床後約3年半が経ちました。その後、全世界的に猛威を奮う新型コロナウイルスの影響で、令和2年2月中旬よりご家族様の面会制限及び、ボランティアや業者等の入所制限を行っており、令和3年5月現在も入居者及びご家族の皆様にも面会を解除できない状況が続いています。（※風除室内の戸越の面会や、ビデオ通話等は可能にはなっています）

また、令和2年度中には、国が例年実施している「地域介護・福祉空間設備等施設整備事業」について福祉避難室（災害時の福祉避難者の受け入れ）&感染症者特別隔離室（新型コロナウイルス等感染力の強い疾病の疑いがある入居者の隔離室）の対応目的で応募し採択され、令和2年12月に着工し、令和3年3月20日に竣工しました。

2 行政指定関係

種 別	認可権者	認可・指定年月日等
社会福祉法人認可	須坂市	平成28年7月15日
地域密着型特別養護老人ホーム設置認可	長野県	平成29年9月28日
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護指定 介護保険指定事業者番号 2090700085	須坂市	平成29年10月1日

3 事業等概要

① 入居状況

平成29年10月に開所し、半年後の平成30年5月末で29名（稼働率100%）となり、計画より若干時間がかかりましたが、開所後約6ヵ月で満床となり、その後は介護度の高い入居者の皆様方なので、いつも満床という状態にはならず、お亡くなりになる（看取り等や入院等で）方がいらっしゃいますので、常に1人から2人が入院か死亡による空きとなり、平均して1～2名が空室となる状況のまま維持しています。今後も入居待機待ち人数が数字上は20数名いますが、実際に連絡してから入居契約に至るまでに、3～5週間程度かかりますので、年間を通して常に92～96%の稼働率で推移するものと予測されます。また、市内の特別養護老人ホームや老人保健施設、有料老人ホームの状況を考えると、今後も同様の状況で推移するものと思われます。

② 入居者構成比（平均要介護度3.4 平均年齢87.3歳）※令和3年3月31日現在

開所後2年半ほどの状況なので、比較的介護度の低い要介護3～4の方が多く入居されていましたが、年度途中で要介護3から要介護2に変更になった方が2名おりました。（※市高齢者福祉課に特例入居者該当となる旨相談し、現在も継続入居許可となっています。）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男性	女性
0人	3人 (10.3%)	13人 (44.9%)	10人 (34.5%)	3人 (10.3%)	7人 (24.1%)	22人 (75.9%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退去	0	0	2	0	1	0	0	0	1	1	0	0	5人
入居	1	0	2	0	1	0	0	0	0	1	1	0	6人

③ 介護事故報告

昨年より介護事故数が増加傾向にありますが、件数が時々多くなる月は、新しい入居者で歩行不安定な方が入った時に、自ら動いて転倒や車いすやベッドからの転落等が多くなる為で、特に新規入居者で、自ら多く動き回る方はやむなく事故が多く発生してしまいます。

事故原因として、限られた職員数で、朝夕等特に体制が少ない時間帯で、見守りが少ない中、単独で動かれて転倒に至る状況が多く見られます。(※契約時には必ずリスクとしてお話してあります。)職員による事故防止委員会を設置し、再発防止策や軽減に努めるよう努力しています。

※1 介護事故 (月平均 約 13 回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	10	13	15	13	8	8	7	11	7	8	10	8	118

※2 ひやりはっと (月平均 約 6.2 回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	18	20	13	5	2	3	2	1	3	7	4	6	84

④ 看取り介護実施状況 (通算合計 12 名)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| ※1 平成 30 年 5 月 14 日 1 名 | ※2 平成 30 年 10 月 16 日 1 名 |
| ※3 平成 31 年 1 月 28 日 1 名 | ※4 平成 31 年 1 月 31 日 1 名 |
| ※5 令和 元年 6 月 14 日 1 名 | ※6 令和 元年 7 月 24 日 1 名 |
| ※7 令和 2 年 1 月 14 日 1 名 | ※8 令和 2 年 6 月 4 日 1 名 |
| ※9 令和 2 年 6 月 12 日 1 名 | ※10 令和 2 年 8 月 1 日 1 名 |
| ※11 令和 2 年 12 月 8 日 1 名 | ※12 令和 3 年 1 月 19 日 1 名 |

⑤ 家族面会状況

新型コロナウイルス感染予防のための厚労省の通達により令和 2 年 2 月 25 日から面会を感染状況に合わせて制限または禁止としています。それに伴い、オンラインでの面会をご利用いただいています。(※ 状況により風除室内にてガラス戸越しの面会も実施しています。)

ただし、看取り対応となられている入居者様については居室内で 20 分の時間制限を設けて面会可能としています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面会	37	0	9	50	24	11	28	8	0	0	3	3	173人
オンライン	0	8	9	3	3	1	2	1	1	2	2	1	33回

⑥ 法人運営関係会議・役員会・評議員会等開催状況

新型コロナウイルス感染症に係わる通達が厚労省よりあり持ち回り等による書面決議を行う。

- ① 5月中 監査 理事会 (事業報告・決算) 書面決議の実施
- ② 6月中 評議員会 (事業報告・決算) 書面決議の実施
- ③ 7月中 評議員会 (銀行借入融資の更新・理事の変更)
- ④ 8月中 理事会 (福祉車両の譲渡・施設整備交付金の決定)
- ⑤ 9月中 評議員会 (福祉車両の譲渡・施設整備交付金の決定)

※1 11月26日～役員会 (理事・監事) 書面決議実施

内容 地域介護・福祉空間設備等施設整備事業について

- ※2 12月 4日～評議員会書面決議実施
内容 地域介護・福祉空間設備等施設整備事業について
- ※3 3月 23日 理事会（新年度 事業計画予算関係）
- ※4 3月 31日 評議員会（新年度 事業計画予算関係）

⑦ 行事関係等

- ※1 誕生会（各ユニット毎に毎月開催）
- ※2 6月 2日 バーベキュー
- ※3 6月 30日 盛進堂のお菓子を食べてよう！
- ※4 7月 7日 お寿司を食べてよう！
- ※5 7月 14日 しゃぼん玉遊びと美味しいデザートを食べよう！
- ※6 8月 10日 花火大会
- ※7 8月 16日 居酒屋
- ※8 8月 24日 手打ちうどん
- ※9 9月 16日 手作りパン
- ※10 9月 24日 敬老会
- ※11 9月 29日 入居者結核健康診断
- ※12 10月 1日 居酒屋
- ※13 10月 20日 おやつバイキング（福の家）
- ※14 10月 27日 秋のパンまつり
- ※15 11月 23～28日 りんご湯（豊の家）
- ※16 11月 30日 きのこと鍋（豊の家）
- ※17 10月下旬～11月中旬 紅葉ドライブ
- ※18 12月 21～23日 ゆず湯
- ※19 12月 25日 クリスマス会
- ※20 12月 30日 忘年会（各ユニット）
- ※21 1月 6日 ものづくり
- ※22 1月 11日 どんど焼き
- ※23 1月 13日 新年会
- ※24 2月 3日 豆まき
- ※25 2月 12日 バレンタインデー手作りおやつの日
- ※26 2月 19日 お楽しみ食事（お刺身）
- ※27 2月 24日 お楽しみ食事（チーズフォンデュ）
- ※28 3月 5日 桃の節句お祝い
- ※29 3月 14日 3月生まれのバースデイドライブ

⑧ 各種職員連携会議・専門委員会

- ① リーダー会議（毎月2回）
- ② ユニット会議（毎月開催）
- ③ ケース検討会（家族・生活相談員・ケアマネジャー・ユニット職員）
- ④ 各種委員会（1 感染・褥瘡 2 事故防止 3 虐待・身体拘束 4 食事・排泄 5 接遇 6 日中活動・行事 7 防災 適宜開催）

⑨ 避難訓練（年2回実施）

万が一の火災や自然災害の発生に備えて行う訓練を消防署の協力の下で実施

- ※1 令和2年10月29日 避難訓練（夜間想定）
- ※2 令和3年3月5日 避難・通報・消火訓練

⑩ 職員研修関係

職員の資質向上を図るために、各種内部研修、外部研修への参加を求め、希望や参加者アンケートも実施しながら実施して参りました。交代勤務の為、内部研修の全員参加が難しいのですが、同日に2回開催する等の工夫により参加率を高めるよう配慮しています。

- ※1 7月3日 介護福祉士プリセプター研修 1名
- ※2 8月3日 ノーリフト研修 L会議メンバー参加
- ※3 8月5日 介護経営関係セミナー 1名
- ※4 8月6日 実習指導者講習 1名
- ※5 8月27日 実習指導者講習 1名
- ※6 9月18日 ノーリフト研修 全職員参加
- ※7 10月13日 ノーリフト研修（午前の部・午後の部） 全職員
- ※8 11月13日 ノーリフト研修（午前の部・午後の部） 全職員
- ※9 1月27日 ドクターメイト株式会社 オンコール代行導入研修（全職員）
- ※10 3月2日 感染症対策研修（全職員）
- ※11 3月26日 ユニットケア研修（全職員）

⑪ 外部評価関係

1 地域運営推進会議開催状況（偶数月開催予定）

概ね2ヵ月に一度の頻度で開催。委員構成メンバー（入居者様代表・ご家族様代表・区長・民生委員・市保健補導員・市高齢者福祉課担当者・第三者委員等）が一堂に会し、施設の運営状況を地域住民等にお知らせし、地域に密着した介護施設の理解を深めてもらう為の会議

※ 開催状況：令和2年2月20日以降、新型コロナウイルス感染予防のため書面による報告となっていた。10月22日に再開したが、その後再度の感染拡大見られ12月18日実施予定の会議は書面による報告となった。

令和3年2月25日再度再開。しかしその後県内での新型コロナウイルス感染拡大見られ、4月開催分も書面による報告となる。

2 第三者委員による、入居者訪問、聞き取りの実施

（新型コロナウイルス感染予防による施設立ち入り制限中のため休止中）

3 須坂市介護相談員訪問活動（2名づつ交代制）

須坂市より委嘱された外部有識者による介護相談員が市内の各介護保険施設を訪問し、入居者より暮らしの状況を聞き取り調査し、施設へ伝え入居者の為の質の改善等を提言する活動。

※ 来所状況：令和2年3月より新型コロナウイルス感染予防のため一時中断。

令和2年6月より再開。6月19日、8月11日、10月21日と来所してもらう。

令和2年12月に県内の新型コロナウイルス感染拡大のため施設内への部外者立ち入り禁止となり、現在まで中止している。

4 介護サービス情報公表制度「福祉介護べんり帖」への情報公開の実施

長野県が実施する介護事業所の内部情報の公開制度、一般市民が気軽に情報を知ることが出来る仕組み。(公開中)

5 地域密着型サービス事業所実地指導

12月25日 実施

6 長野保健所巡回指導

(新型コロナウイルス感染予防による施設立ち入り制限中のため中止)

⑫ 入居判定委員会 開催

外部の第三者委員2名を含む理事長、第三者委員、施設長、生活相談員、ケアマネージャー、看護師、ユニットリーダーの構成による判定会議。(※2ヵ月に1回開催)

※ 開催状況：4月21日開催。6月、8月新型コロナウイルス感染拡大のため第三者委員を含めた委員会は開催できず、リーダー会議内で職員のみで開催する。

10月22日再開したが、12月と2月も感染拡大のため委員会は開催できず、その後は月2回あるリーダー会議内にて実施中。

⑬ 須高地区合同会議 (須坂やすらぎの園にて開催)

市内の介護保険施設等の主に生活相談員が集まり意見交換を行っている会議への参加

※ 開催状況：新型コロナウイルス感染予防のため今年度は開催できていない。次回は令和3年5月開催予定。

⑭ ボランティア登録・実施人数関係

※1 個人5名 (ハーモニカ1名・手品1名・アコーディオン1名・清掃、調理補助1名
ハンドマッサージ1名)

※2 団体10 (ペンペンカフェ、オカリナティアーモ、土笛コスモス、傾聴ボランティア
心耳の会、カラオケピカフレンズ、日野ハーモニカクラブ、シニアアンサンブル
ハートランド、レガート、ハーモニカ【竹前さん他】)

※ペンペンカフェボランティア：地元近隣にお住いの女性メンバー6名が、ボランティアグループを結成し、隔週の水曜日の午前10時からペンペンカフェにて喫茶ボランティアを実施(毎回3名で実施)

ボランティア来所人数&実施内容

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2月25日よりボランティアの受け入れを一切中止しています。

⑮ 手作りおやつ (ふうちゃんのおやつクッキング)

※1 栄養士の職員による入居者参加の交流おやつづくりの会 (※概ね月に2回開催予定)

開催日：H31/4月4日、令和元年5月28日、6月19日、7月4日、7月30日、9月3日、9月17日、10月4日、10月29日、11月6日、12月4日、12月16日、令和2年1月16日、1月27日、2月6日、2月17日

(新型コロナウイルス感染予防による施設立ち入り制限中のため休止中)

⑯ 提携医 定期往診

※1 松澤内科クリニック 松澤先生による定期往診 毎週火曜午後 1 時 30 分～

⑰ オンコール代行（令和 2 年度 新規委託事業）

※1 ドクターメイト株式会社（令和 3 年 2 月 1 日～）

24 時間施設の医療をサポートしてくれるサービス。夜間のオンコール代行と日中の医療相談が可能。

⑱ 外部機関による訪問マッサージ利用

※1 医療保険対応 「臥竜の里 訪問リハビリ指圧治療院」

利用者 4 名（1 人週 1～2 回、リハビリやマッサージ等の実施）

⑲ 出張理容サービス関係

※1 提携理容（ご近所の青木理容様）先より出張理髪サービスの利用（月に 1 回実施）

※2 シスター美容室（青木理容の都合により依頼）

※3 髪や（カラー、パーマを希望される方がいるときに依頼）

⑳ 出張販売（ファミリーマート様）

令和元年 6 月 9 日、7 月 28 日、11 月 24 日、12 月 18 日、令和 2 年 1 月 15 日、2 月 18 日、3 月 19 日（新型コロナウイルス感染予防による施設立ち入り制限中のため休止中）

㉑ 施設内ミニ売店設置事業実施（毎日）

希望のある嗜好品を中心とした食品（菓子類や飲料）をワゴン販売により実施。

㉒ 実習生受け入れ（須坂看護専門学校）

（新型コロナウイルス感染予防による施設立ち入り制限中のため中止）

㉓ 消防設備点検

※1 9 月 9 日 消防設備点検（能美防災）

※2 9 月 9 日 長野電気安全協会点検（3 年に一度の 30 分停電の実施）

※3 9 月 29 日 消防設備点検（能美防災）

※4 11 月 29 日 浴槽カビ防止工事（十字屋リース）

※5 12 月 20 日 増築工事に伴う停電工事（村山建設）

※6 3 月 5 日 消防設備点検（能美防災）

㉔ 職員の入退職数

※1 入職者 ①看護職員（常勤）2 名 ②介護職員（常勤）2 名

③介護職員（非常勤）1 名 ④事務職員（非常勤）1 名

※2 退職者 ①看護職員（常勤）1 名 ②看護職員（非常勤）3 名

③介護職員（常勤）1 名 ④介護職員（非常勤）1 名

⑤事務職員（非常勤）1 名

4 役員等の状況（令和 3年 3月 31日現在）

役職（理事）	氏 名
理事長	徳竹 順一（とくたけ じゅんいち）
※ 理 事（業務執行理事）	駒澤 貞弘（こまざわ さだひろ）
理 事	丸山 尊（まるやま たかし）
理 事	神屋 初枝（かみや はつえ）
理 事	和久井 進（わくいすすむ）
理 事	小出 豊（こいで ゆたか）

※ 業務執行理事 理事長に事故等ある時は、代わりに業務執行を担う職務代理者

役職（監事・評議員選任・解任委員）	氏 名
監 事	倉石 浩芳（くらいし ひろよし）
監 事	高橋 芳子（たかはし よしこ）
役職（評議員）	氏 名
評 議 員	羽生田 豊雄（はにゆうだ とよお）
評 議 員	森泉 完志（もりいずみ ひろし）
評 議 員	青木 茂子（あおき しげこ）
評 議 員	羽生田美奈子（はにゆうだ みなこ）
評 議 員	宮下 昌雄（みやした まさお）
評 議 員	竹前 美由紀（たけまえ みゆき）
評 議 員	中沢 允（なかざわ まこと）
役職（評議員選任・解任委員）	氏 名
評議員選任・解任委員	菅沼 和男（すがぬま かづお）
評議員選任・解任委員	増山 哲郎（ますやま てつろう）
役職（第三者委員 入居判定委員）	氏 名
第三者委員 入居判定委員	中嶋 則子（なかじま のりこ）
第三者委員 入居判定委員	竜門富美子（りゅうえん とみこ）